

古い扇風機で事故が多発しています。注意してください！

部品が劣化して発火するおそれがあります

事例

建物を全焼する火災が発生した。(2012年7月 富山県)

原因

約30年の長期使用により、扇風機の部品が劣化してショートしたためにモーター部分が異常発熱し、発火したものです。



コンデンサーから
発煙し、発火しました



炎で溶けた樹脂が布団に落ちて
燃え広がりました

次の症状はありませんか？

電源プラグを抜いて使用を中止してください

- ①スイッチを入れてもファンが回らない
- ②ファンの回転が遅かったり、不規則だったりする
- ③モーター部分が熱い、焦げ臭い
- ④モーターから異常な音がする
- ⑤コードが折れ曲がったり破損している
- ⑥スイッチを入れても回らないが、叩くと回り出す



【NITEの再現実験】

リコール製品を使っていませんか？

未回収のリコール製品で事故が発生しています

お持ちの製品がリコール製品に該当していないか
NITEのホームページで確認してください。

<http://www.jiko.nite.go.jp/php/shakoku/search/index.php>

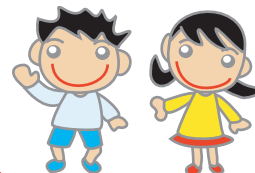
- ・リコール製品をお持ちの場合は、電源プラグを抜いて使用を中止してください。現在は使用できても、使っているうちに不具合が生じることがあります。
- ・リコール製品が見つかった場合は、必ず事業者へ連絡してください。
- ・事業者が倒産などで連絡がとれない場合は、適切に処分をしてください。



リコール製品は
すぐに事業者へ
連絡してね

etc...

長く使った扇風機で
事故が発生しています。
裏の注意をよく読んでね。



～製品安全チェックで、楽しい夏を!!～



事故 ナイト いいね



経済産業省 商務流通保安グループ 製品安全課 製品事故対策室
TEL 03-3501-1707 http://www.meti.go.jp/product_safety/



NITE・製品安全センター 製品安全調査課
TEL 06-6942-1113 <http://www.jiko.nite.go.jp/>

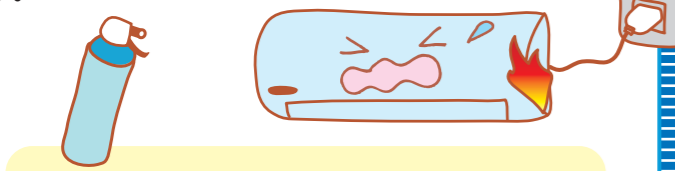
エアコンから発火

事例

使用中のエアコンから異音とともに出火する火災が発生し、エアコンが焼けた。(2012年9月 高知県)

原因

エアコン洗浄液がファンモーター部分に付着したままだったため、トラッキング現象が発生して発火したものです。



- ・エアコンの内部洗浄は高い専門知識が必要です。洗浄剤が電気部品などに付着するとトラッキング現象が発生し、発火するおそれがあります。洗浄の際は購入店に相談してください。

スプレー缶でやけど

事例

スプレー缶(冷却剤)を使用後、ライターを点火したら周辺が焼けて、手足などにやけどを負った。(2012年5月 神奈川県)

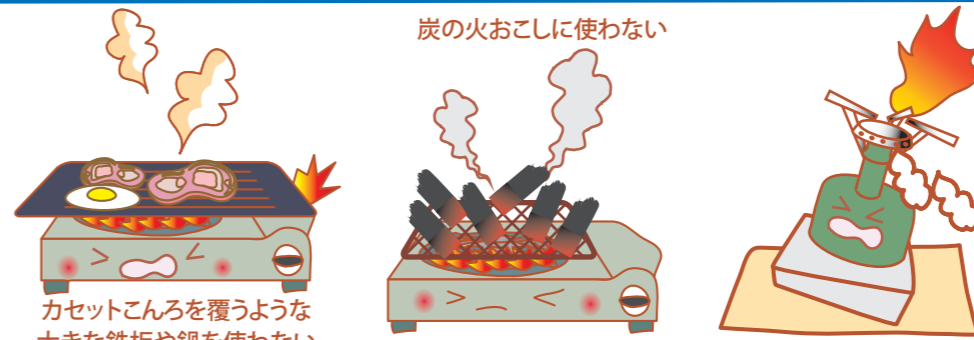
原因

室内にスプレー缶の可燃性ガスが滞留しているところにライターを点火したため、引火したものです。



- ・スプレー缶の噴射剤には可燃性ガスが含まれています。噴射直後に火気を使用すると引火するおそれがあります。
- ・炎天下の車内や直射日光のあたるところにおくと内圧が上がって破裂するおそれがあります。

カセットこんろは正しく使いましょう!!



カセットこんろを覆うような大きな鉄板や鍋を使わない

炭の火おこしに使わない

高温になるところにカセットボンベを置かない

ガスカートリッジ直結型カセットこんろは傾けない。平坦な場所ので水平に置く。



【NITEの再現実験】



- ・カセットこんろを並べたり、カセットこんろを覆うような大きな鉄板などは使用しないでください。放射熱によりカセットボンベが熱されて破裂します。
- ・カセットこんろは炭の火おこしなど調理以外に使用しないでください。
- ・五徳を裏返したままで点火すると、炎が本体に回り込んで機器の下部から炎が出ます。
- ・カセットボンベは正しく装着しないとガスが漏れて引火するおそれがあります。また、高温になる場所に置くと、内圧があがって破裂するおそれがあります。

幼児がアイスクリームメーカーでけが

事例

アイスクリームメーカーの投入口に幼児(3歳)が手を入れてけがをした。(2013年8月 神奈川県)

原因

幼児が投入口に落とすおもちゃを拾おうと手を入れたとき、指がカッターに触れたためです。



- ・アイスクリームメーカーの刃は鋭利なので子どもが手を入れたりしないように置く場所には注意しましょう。
- ・アイスクリームメーカーに氷など取扱説明書で禁じている食材を入れしないでください。

冷却用スカーフで皮膚炎

事例

冷却用スカーフを首に巻いて使用したところ、皮膚炎を発症した。(2012年7月 京都府)

原因

冷却用スカーフに含まれる成分により接触皮膚炎を発症したものと考えられます。



- ・肌につけただけで、ひんやりとした感触が得られるスカーフや冷却マットなどで湿疹やかぶれの事故が起きています。時計のバンド部分、眼鏡、水着や下着などでも皮膚炎を発症することがあります。
- ・汗をかきやすい夏は皮膚障害が起きやすくなります。症状がでたら、すぐに使用を中止して専門医の診察を受けてください。

洗濯物が自然発火

事例

乾燥終了後、槽内から発火した。(2013年7月 兵庫県)

原因

油分がついたバスタオルを乾燥運転した後に放置していたため、残っていた油分の酸化熱により、バスタオルが自然発火したものです。

【NITEの再現実験】



洗濯槽の中で、自然発火してタオルが燃え始めました



炎が大きくなり、燃え広がりました

洗濯物に指が絡まって重傷

事例

洗濯機を使用中、脱水槽に手を入れたら洗濯物が指に絡まって重傷を負った。(2012年6月 神奈川県)

原因

洗濯機が停止しないうちに洗濯物を取り出そうと手を入れたために絡まったものです。洗濯機は、ふたを開けても脱水槽の回転が止まるまでに時間がかかる故障状態でした。



- ・美容オイルや塗料などが付いたタオルや衣類は洗濯後でも乾燥機能を使わないでください。オイルなどが残留していると、酸化熱で自然発火するおそれがあります。
- ・脱水槽が完全に停止しない状態で手を入れないでください。回転している衣類に指が巻き込まれて切断などの事故が発生しています。古くなってブレーキの利きが悪くなった場合は、点検を受けてください。

トレーニング用の靴で転倒

事例

トレーニング効果を目的とした靴を履いて階段を降りていたら、転落して重傷を負った。(2012年9月 群馬県)

原因

脚の筋肉に負荷をかけるために底が不安定になっている靴で、バランスを崩して転倒したものです。



- ・取扱説明書には転倒やつまずきの危険性があり、階段や段差などには、注意が必要と書かれていました。新しい機能を持つ製品は、特徴をよく確認して使用しましょう。
- ・古い靴の底がはがれて転倒する事故もおこっています。ポリウレタン系の樹脂や接着剤を使用している靴は、長期間経過すると水分などにより劣化し、強度が低下することがあります。着用前に点検しましょう。

冷水筒が割れてやけど

事例

冷水筒に熱湯を入れてふたをして持ち上げたところ、容器が破裂して足にやけどを負い、ローリングが変色した。(2012年5月 兵庫県)

原因

製品は熱湯を入れることを禁止していました。湯を入れてすぐにふたを繰り返すために本体に亀裂が入り、持ち上げた際に破裂したものです。



- ・冷水筒は熱湯を入れても大丈夫な製品が確認しましょう。
- ・取扱説明書をよく読んで、表示も必ず確認して正しく使ってください。